

2019年11月

全国拡大教材製作協議会 定例世話人会 議事録

出席者：越島・傍島・山本(裕)・猪狩・播磨・山本(尚)・宮崎

世話人以外に、7グループが参加。(8名)

日時：2019年10月23日(水)13:00~15:30

場所：東京都障害者福社会館

報告事項

1. 中長期的な教科用特定図書の在り方検討委員会 報告
10月29日(火) 東京大学先端科学技術センター
2. 教科書協会との意見交換会 出席報告
11月14日(木) 教科書会館
3. 会報11月号(63号) メールにて送信

審議事項

1. LD(発達障害など)への対応について
 - * 今までと違う拡大教科書の依頼について、教育委員会とよく打ち合わせをすることが大事。各グループでも同様の依頼を受ける可能性もある。先述の「中長期的な教科用特定図書の在り方検討委員会」等とも情報を共有していきたい。
2. 令和元年度教科書デジタルデータ活用促進に関する検討会議 に出席
 - * 12月20日(金) 文科省にて
 - * 拡大教科書を作成する手順や方法を説明する為、改めて世話人会に出席したグループの、製作にあたっての手順その他を語り合った。
概ね、文科省HPにある「教科用特定図書の標準的な規格の策定」に準じているが、長年の活動で培われた様々な工夫と利用者の見え方に沿った表記方法・色使いなどを追究しているグループが多い。
3. 教科書等の依頼のメールがきてから担当グループが決定するまでが早すぎて、グループで検討する間がないので少し猶予をもらいたい との意見あり。
 - * 早い時期の依頼に関しては、少し時間をとって申し出のあった数グループからくじ等で決めるが、秋以降の依頼は手続等の問題もあり早くに申し出られたグループに決めさせていただくことが多い。各グループで依頼を受ける用意があるか、メンバーと日ごろから確認をお願いします。
 - * これからも高校等の依頼がある可能性あり。
依頼を待っているグループは、拡大協に声をかけてほしい。

次回世話人会 2019年12月18日(水)13:00~ 東京都障害者福社会館にて